

配電自動化システムによるリアルタイムな事故停電情報の提供

平成12年6月7日
北陸電力株式会社

当社では、配電系統運用の効率化、迅速化を目的に、かねてから配電自動化システムの開発、導入を進めてきましたが、管内全域への配備が完了し、昨年12月より本格運用に入っております。本システムは、全国に先駆け、事故に関するお客さま情報のリアルタイムな表示機能を有しております。

このたび、総合制御所とデータ連携し、特別高圧のお客さまにも範囲を拡大し、社内外からの事故停電に関する問い合わせに対し、より迅速な対応を図っております。

1. 配電自動化の機能

- (1) 作業停電のための開閉器遠隔制御
- (2) 配電線事故時、コンピュータによる事故区間以外の自動逆送
- (3) 変電所事故時、停電したエリアに対して周辺の配電線からの自動逆送
- (4) 現在停電しているお客さま名、発生時刻、停電戸数、停電区域などの社内のパソコンへのリアルタイムな表示

2. システムの特徴

- (1) 本店ホストコンピュータが管理しているお客さま、および配電設備情報を自動化システムに直結することにより、正確でリアルタイムな事故停電情報の照会を可能とした。
- (2) 日常の業務を処理しているホストコンピュータの最新情報を自動的に毎日取込む事により、配電線工事に伴う自動化システムのメンテナンスを最小にした。

3. システム導入効果

- (1) リアルタイムな事故停電情報の照会によるお客さま対応の迅速化
- (2) 配電線事故停電時間の短縮
- (3) 高利用率運用による、設備投資の抑制

以上

システムのイメージ図

